



Ⅳ 女性の雇用目標達成（第5次男女共同参画基本計画の着実な実行）

(1) 5次計画の中間年フォローアップ  
5次計画の中期目標について進捗状況を把握し、進捗率を把握し、進捗率の低い分野について検討。

(2) 政治分野  
女性参画の促進目標の達成率の進捗状況の把握等について、各分野に対し、自主的な取組の奨励と要請。  
議決に付した法定外議員の活用について、必要に応じて期首定例会議等に、関係者の参画を要請。

(3) 行政分野  
① 女性活躍推進法に基づき、職員の働きかた支援に努めること。また、ワークライフバランスの推進について、関係者との連携を図る。  
② 経済分野  
企業等の働きかた支援に関する取組の進捗状況の把握等について、関係者との連携を図る。  
③ 科学技術・学術分野

項目	現状	目標
女子学生が卒業（編入）後に行う就職活動の割合	現状値 5.7% (2019年)	目標値 12.0% (2020年)
大学卒業生就職率（40歳未満就職者）	現状値 34.5% (2019年)	目標値 35% (2020年)
大学卒業生就職率（40歳以上就職者）	現状値 27.0% (2019年)	目標値 28% (2020年)
大学卒業生就職率（就職希望者）	現状値 32.0% (2019年)	目標値 33% (2020年)

(6) 地域における女性活躍の推進  
○ 地域企業や地域団体等における女性割合の向上  
○ 地域企業や地域団体等における女性割合の向上に向け、具体的な目標の達成率の把握等について、関係者との連携を図る。  
○ 地域企業や地域団体等における女性割合の向上に向け、具体的な目標の達成率の把握等について、関係者との連携を図る。  
○ 地域企業や地域団体等における女性割合の向上に向け、具体的な目標の達成率の把握等について、関係者との連携を図る。

(7) 防災分野  
○ 防災分野における女性の活躍の促進等について、関係者との連携を図る。  
○ 防災分野における女性の活躍の促進等について、関係者との連携を図る。

(8) 国際分野  
○ 国際分野における女性の活躍の促進等について、関係者との連携を図る。  
○ 国際分野における女性の活躍の促進等について、関係者との連携を図る。

◆ 詳細はこちらをご覧ください ↓

<https://www.gender.go.jp/policy/sokushin/sokushin.htm>

トピック2 「令和5年版 男女共同参画白書」の公表

6月16日（金）、「令和5年版 男女共同参画白書」を公表しました。

今年度の特集テーマは「新たな生活様式・働き方を全ての人の活躍につなげるために～職業観・家庭観が大きく変化する中、「令和モデル」の実現に向けて～」です。

我が国の未来を担う若い世代が、理想とする生き方、働き方を実現できる社会を作ることこそが、今後の男女共同参画社会の形成の促進において重要です。このことは、単独世帯、ひとり親世帯、共働き世帯の増加等、家族の姿が変化し、人生が多様化する中、全ての人が活躍できる社会の実現にもつながります。

若い世代を中心に、男女ともに、家事や育児と仕事の両立を希望する人が増えていますが、昭和時代から続く、長時間労働を前提とした労働慣行、固定的な性別役割分担意識等がこの実現を阻んでいます。今回の白書では、このことについて、各種統計データや新たに実施した調査結果等を用いて分析したうえで、全ての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる社会、「令和モデル」の実現に向けて優先すべき課題について考察しています。



◆ 令和5年版 男女共同参画白書はこちら ↓

[http://www.gender.go.jp/about\\_danjo/whitepaper/index.html](http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/index.html)

### トピック3 「G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」を開催します

日本が議長国を務める 2023 年の G7 において、我が国で初めて、G7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が、6 月 24 日（土）・25 日（日）に栃木県日光市で開催されます。G7 サミット（主要国首脳会議）に合わせて開催される関係閣僚会合の一つであり、G7 各国や EU、関係機関の代表が一堂に会し、国際社会が直面する男女共同参画や女性活躍等に関する様々な課題や各国の取組について議論を行います。

また、6 月 24 日（土）には、サイドイベントとして「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」を開催します。小倉大臣出席の下、男女共同参画週間キャッチフレーズ表彰や女性チャレンジ賞表彰、2023 年ジェンダー平等アドバイザー評議会（GEAC）議長でもある白波瀬佐和子氏の記念講演等を予定しております。ぜひご覧ください。

○日時：6/24（土） 13:30～15:00

※動画配信を行います。

◆「G7 栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」についての詳細はこちら↓

[https://www.gender.go.jp/international/int\\_kaigi/int\\_g7g8/g7\\_2023ministerial-meeting.html](https://www.gender.go.jp/international/int_kaigi/int_g7g8/g7_2023ministerial-meeting.html)

◆「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」の詳細・配信 URL についてはこちら↓

<https://www.gender.go.jp/public/event/2023/zenkoku/annai.html>

### 内閣府からのお知らせ

**（1）すべての女性が輝く社会づくり本部（第 13 回）・男女共同参画推進本部（第 23 回）合同会議を開催しました**

第 13 回・第 23 回（6 月 13 日）

議題（1）「女性活躍・男女共同参画の重点方針 2023（女性版骨太の方針 2023）」について

（2）女性活躍推進法の施行状況等について

詳細は、以下男女共同参画局ホームページに掲載しております。

<https://www.gender.go.jp/kaigi/honbu/gijisidai/23-s.html>



TOCHIGI-NIKKO  
Ministerial Meeting on Gender Equality  
and Women's Empowerment 6.24-25



## (2) DV、性犯罪・性暴力でお悩みの方の相談窓口（再掲）

DVや性暴力の被害でお悩みの方、ひとりで悩まず、ご相談ください。

電話で 相談	性犯罪・性暴力被害者のための ワンストップ支援センター <b>#8891</b>	はやくワンストップ	
SNSで 相談	性暴力に関するSNS相談 Cure time (キュアタイム)	Cure timeは こちらから	
電話で 相談	DV相談ナビ <b>#8008</b>	はれれば	
電話・メール ・チャットで 相談	DV相談+ (プラス) <b>0120-279-889</b>	つなぐ はやく	


【Cure time】<https://curetime.jp/>

【DV相談+】<https://soudanplus.jp/>

## (3) DV 被害者等のワクチン接種について（再掲）

**【新型コロナウイルスワクチン】**

DV、性犯罪・性暴力被害等で  
避難されている場合、  
**避難先の自治体で接種ができます**



(ワクチン接種券等の申請方法は、避難している居住地の市区町村に御確認ください。)

## 厚生労働省からのお知らせ

### 就職につながるデザイン分野の求職者支援訓練を受講しませんか

WEB デザインや広告制作などを学ぶ職業訓練を無料で受講できる「求職者支援訓練」を受講しませんか？

雇用保険の適用がなかった離職者、フリーランス・自営業を廃業した方などが受講の対象です。

**求職者支援制度**  
**デザイン分野の職業訓練**  
WEBデザインや広告制作などの各種訓練コースがあります

**求人率 60.7%**  
男女別受講割合 男性 30.1% 女性 69.9%  
年齢別受講割合 10～20歳代 43.6% 30～40歳代 45.6% 50～60歳代 10.8%

▶受講の申し込みはハローワークへ！

※要件を満たす場合、**求職者支援制度の生活支援給付金（月10万円）**を受けながら、訓練を受講することができます。  
※訓練開始日から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが求職活動をサポートします。  
※デザイン分野の就職資格等の取得を目的とする方には、要件を満たす場合、**高度職業訓練修習給付金**も支給します。詳しくは、所在地の職業訓練センター等に相談ください。

※訓練料はテキスト代などの実費を除き無料です。  
※受講者のみ、お一人につき一席、パソコンをご用意しています。

WEBデザイン分野 訓練コース例	
コース	WEBデザイナー養成科 WEBクリエイター養成科 など
内容	HTMLコーディング、CSSコーディング、Java Scriptプログラミングなど、WEBページの制作に欠かせない知識を習得し、WEBの企画、制作、デザインの基本作業ができることも目指します。
目指せる資格試験	ウェブデザイン技術検定 Photoshopクリエイター能力認定試験 Illustratorクリエイター能力認定試験 WEBクリエイター能力認定試験 など
就職先	オンラインショップ運営会社、スマートフォン開発会社、WEB制作会社 など

一定の要件を満たす場合、生活支援の給付金（月10万円）を受けながら、訓練を受講することができます。

訓練のなかには、①WEBデザインの資格取得を目指すコース、②企業実習が充実したコース、③ご自宅で受講できるeラーニングコースにおいてPC等の貸し出しを行うコースもあります。

探したいコース	検索ワード
eラーニングコース※1	<b>「eラーニング」と入力してください</b> ※1 インターネットを活用して、受講者の希望に応じた日時に受講ができるコース。スクーリング（通所）が組み込まれているコースもあります。
WEBデザイン関係資格取得コース※2	<b>「WEBデザイン資格」と入力してください</b> ※2 WEBデザイン関係の資格の取得を目指すコース。
IT分野及びWEBデザインの訓練のうち、企業実習が充実しているコース※3	<b>「企業実習促進」と入力してください</b> ※3 企業実習を10日以上20日以下、かつ、訓練実施日に終日実施するコース。
eラーニングコースやオンライン（同時双方向）訓練で、パソコン等を貸し出しているコース	<b>「PC貸出」と入力してください</b>

◆制度の詳細はこちら↓

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyushokusha\\_shien/](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyushokusha_shien/)

◆訓練コースの検索はこちら↓

<https://www.hellowork.mhlw.go.jp/kensaku/GECA150010.do?action=initDisp&screenId=GECA150010>

## 法務省からのお知らせ

### 少年院で働く法務教官を紹介するパンフレットを作成しました。

榛名女子学園は、法務省矯正局の管轄下にある矯正施設であり、非行を犯してしまった女子少年を収容し、再非行をしない生活を送るための矯正教育を行う女子少年院です。

このパンフレットは、榛名女子学園で勤務している法務教官たちの様々な声を取り上げ、非行から立ち直ろうとする少女達に対し、女性教官だけでなく男性教官



も含めた全職員が「チームワーク」を合言葉に日々真摯に向き合っている様子を紹介しており、少年院で働く法務教官を目指す人や興味がある人だけでなく、法務教官という仕事を知らなかった人にとっても、少年院の教育や法務教官という仕事のやりがいなどが分かりやすく理解できるものになっています。



◆パンフレットはこちらよりご覧ください↓

[https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08\\_00101.html](https://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08_00101.html)

=====

◆男女共同参画局 Facebook について

男女共同参画局フェイスブックでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

◆男女共同参画局 Twitter について

男女共同参画局ツイッターでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

<https://twitter.com/danjokyoku>

◆男女共同参画局公式 YouTube について

男女共同参画局ユーチューブでは、最新の施策、関連情報を随時アップしております。是非御覧ください。

[https://www.youtube.com/channel/UCeJ\\_mPdtAojnTFXbuDnbjFQ](https://www.youtube.com/channel/UCeJ_mPdtAojnTFXbuDnbjFQ)

◆内閣府男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<https://www.gender.go.jp>

◆男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日 17 時に配信しています。

次号は、令和 5 年 7 月 7 日（金）に配信する予定です。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<https://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>